

職員提案票

|  |                                 |
|--|---------------------------------|
| <p>1 提案事項<br/>(タイトル)<br/>25文字以内</p>  | <p>伊賀嵐マイを伊賀市シティプロモーションの『顔』に</p> |
| <p>2 提案の背景・現状分析 (何が問題か。)</p>   |                                 |
| <p>シティプロモーション（以下 CP）に取り組むにあたり、十分に「忍びの伊賀」が定着している現状から、表面的なイメージのみならず掘り下げた魅力を知ってもらうために、拡散力のある若者やメディアの興味を引く、且つ興味を留めるような、「伊賀市のファンをつくる」工夫が必要と考えます。</p>  |                                 |
| <p>3 提案の内容 (何をどうするか。)</p>  |                                 |
| <p>伊賀市 CP のメインキャラクターに、「伊賀嵐マイ（以下マイ）」を起用することを提案します。<br/>         &lt;活用例&gt;<br/>         ①CP用ホームページや広報部材にマイのイラストを使用。<br/>         ②マイのツイッターによる広報活動や日常のつぶやきを行う。<br/>         ③市の郵送物や配布物品（カードケースなど）にマイのイラストを使用。<br/>         ④イベント企画の景品やふるさと納税の返戻品としてマイのグッズを製作。<br/>         ⑤忍者変身処でマイの衣装の貸し出し。<br/>         ⑥土産物店などによる、マイを使用した名産、名物の製作。<br/>         ⑦デジタルサイネージ（電子観光案内板）にマイが多国語で話して案内する仕組み。<br/>         ⑧志摩市非公式キャラクター「碧志摩メグ（以下メグ）」とのコラボ企画を行う。</p>   |                                 |
| <p>4 実施することで期待される効果やメリット (結果的にどうなるか。)</p>  |                                 |
| <p>&lt;活用例&gt;の場合<br/>         ①②「拡散力が高く、目に留まる CP」が可能であると考えます。ツイッターは、サザエさんのオープニングのような軽い感覚で、名所や伊賀学を発信することができます。<br/>         ③老若男女問わず印象の良いデザインであるため、地域への愛着を育み、市の好感度を高めます。マイナンバーカード交付者にカードケースを配布（市外住民へは販売）するなどの活用も可能です。<br/>         ④⑤歳入が期待できます。貸衣装は、特定のスポットで撮影した写真を返却時に提示した人に特典を用意することで、効果的に観光スポットへ案内することができ、且つ写真が SNS に掲載されることによる拡散効果も期待できます。<br/>         ⑥⑦土産物目当ての来訪者の増加や、特に外国人観光客の満足度向上が期待できます。<br/>         ⑧マイと親友という設定の碧志摩メグは、その話題性からすでに多くのファンを獲得しており、メグ関連商品購入のために遠方から伊勢志摩を訪れる人がいるほどです。JR 秋葉原駅にはメグのポップが立ち、伊勢志摩 PR のためのアニメ PV 作成にかかるクラウドファンディングは目標額の 178%で達成、PV のラストカットにはマイも登場しています。メグとのコラボし、マイも多くの人の目にふれファンを獲得することで、市の認知度向上が期待できます。（参考：2017年10月現在フォロワー数 [フェイスブック] 伊賀市 1,800、NINJA フェスタ 2,000、マイ 600、メグ 3,100 [ツイッター] マイ 2,700、メグ 15,300）</p> |                                 |

|   |
|---|
| 5 実施にあつて想定される問題点やリスク（実現するために必要なこと。）   |
| <p>マイの著作権元である有限会社 MARIBON 様との調整が必須です。また、海女のように現職のかたがおられるメグほどではなくとも、一部の反発はありえるため、CP として効果的であることを説明し、理解を得ることが必要となる可能性があります。</p>   |
| 6 提案者からのコメント  |
| <p>多くのイラストレーターさんのイラストを見てきましたが、MARIBON 様の作成されるものは特にクオリティが高いと感じています。中でもマイは、ただでさえ人気の「忍者」であるうえに、伊賀の特色をふんだんに盛り込んだ市のキャラクターとして非常に考え抜かれたデザインになっており、「顔」となるにふさわしいと考えています。2015 年の 5 月の誕生以来、市はこの高いポテンシャルを活かせず時間だけが過ぎてしまいましたが、メグのアニメ化 PV の公開により、再びマイを効果的に起用できるタイミングが来たのではないかと感じています。</p> |
| 7 希望する意見照会先（担当課）  |
| <p>総合政策課</p>  |